

旭川大学 経済学部紀要

第81号

2022年3月

【論 文】

幌内炭鉱をめぐる追想の布置連関—資本の本源的蓄積と産業遺産—	古 松 丈 周	1
ベーシック・インカムは憲法で許容される制度か		
—「勤労の義務」からの検討—	安 藤 均	19
法概念としての「まちづくり」	黒 川 伸 一	41
ヘーゲルの刑罰論の射程	高 田 純	73
ブランド・アイデンティティの継承と転換		
—ISSEY MIYAKE と Mame Kurogouchi の関係性を事例として—	田 中 晃 子	99

【研究ノート】

「人とエゾシカの共生」問題の現状と課題—上川地方を中心として—	安 藤 均	125
日中文化における共通点・類似点・相違点		
—在日30年の中国人である私の日本文化体験記—	張 興 和	151

卒業論文・修士論文合格者一覧	165
旭川大学経済学部教員 業績一覧	168
旭川大学経済学部紀要投稿・執筆要領	180
旭川大学経済学部紀要編集委員会運営内規	183